

資料編：飯塚市の水道のしくみと、データの出どころ

このプリントで使っている資料の出どころと、飯塚市の水道のしくみをまとめました。先生向けの紙です（子どもに配る用ではありません）。数字やQRの先を教室の大型提示装置で見せると、プリントの資料がそのまま「本物のデータ」につながります。

1 飯塚市のおもな浄水場（実数）

浄水場	一日に作れる水の量	浄水方法	水源
鯉田浄水場	13,200㎡	高度処理・急速ろ過	遠賀川表流水
明星寺浄水場	12,350㎡	高度処理・急速ろ過	内住川表流水（ダム水）
堀池浄水場	12,250㎡	急速ろ過	内住川伏流水
鯉田共同浄水場	5,030㎡	高度処理・急速ろ過	遠賀川表流水
太郎丸浄水場	9,020㎡	急速ろ過	穂波川表流水・伏流水・地下水
長尾浄水場	2,800㎡	急速ろ過	穂波川伏流水・地下水
岩崎浄水場	2,760㎡	緩速ろ過	地下水

出典：飯塚市上水道課リーフレット「飯塚市の浄水場」。このほかに秋松浄水場・内野浄水場もあり、市内あわせて10か所の浄水場で給水（1まい目「10か所」の出典）。水源の内わけは河川約47％・ダム約21％・地下水約32％（同リーフレット）。

確認できなかったこと：明星寺浄水場の水源「内住川表流水（ダム水）」がどのダムを指すかは、公開資料からは特定できなかった。飯塚市内には灌漑用の切畑ダム（内住地区）があるが、上水道用水源との関係は未確認のため、表記は「内住川表流水（ダム水）」にとどめている。

2 水道水ができるまで（鯉田浄水場）

遠賀川 → 取水口 → 原水槽 → 生物接触ろ過池（微生物でアンモニア等を除去）・粉末活性炭接触池（活性炭で吸着）→ 着水井 → 薬品混和池（PAC・消毒薬を混合）→ フロック形成池 → 薬品沈殿池（3～4時間で沈殿）→ 急速ろ過池（砂・砂利でこす）→ 配水池（高台の貯水タンク。高低差の水圧で送水）→ 各家庭・会社・学校へ

出典：飯塚市上水道課「水道水ができるまで（鯉田浄水場）」別図1。1まい目「消毒する」はこの工程を4年生向けに要約したもの。

3 水道普及率（全国・福岡県・飯塚市）

区分	普及率
全国（令和6年度末）	98.3%
福岡県（令和6年度末）	95.2%
飯塚市（令和5年度末）	97.1%

出典：国土交通省「水道の基本統計」（令和6年度）。3まい目で使用。全国の推移（1950年26.2%→1980年91.5%→2024年98.3%）も3まい目参照。

4 飯塚市の水道統計（給水人口・配水量）

年度	行政区域内人口	給水人口	普及率	1人1日平均配水量
2019年度（R1）	127,557人	123,676人	97.0%	316L
2023年度（R5）	124,429人	120,855人	97.1%	322L

出典：飯塚市「統計いづか2024」32-3水道の給水戸数・給水人口・配水量（資料：企業管理課）。2～4まい目で使用。人口が減っても1人1日あたりの配水量はほぼ横ばい～微増、総配水量は人口減にともない少しずつ減っている。

5 節水・水源を守る取り組み

資料	内容
家庭での水の使われ方	お風呂43％・トイレ20％・洗濯16％・炊事15％・その他6％（令和3年度調査）
「Iラブ遠賀川」清掃活動（令和6年度／7年度）	参加者約1,000人・ごみ約290kg／参加者約700人・ごみ約280kg

出典：東京都水道局「一般家庭水使用目的別実態調査」令和3年度（4まい目で全国的な目安として使用）／飯塚市環境整備課「I Love遠賀川について」（主催：同実行委員会、後援：遠賀川河川事務所・飯塚市）。

つかいどころ：1まい目（しくみ）→2まい目（浄水場データ）→3まい目（普及率をくらべる）→4まい目（節水と水源保全を資料から書く）の順。鯉田・明星寺・遠賀川は飯塚の子の生活圏の地名。「Iラブ遠賀川」は市民が参加できる清掃活動なので、家庭への参加呼びかけにも使える。

6 一次資料へのリンク（QR）



飯塚市「飯塚市の水道は、どこでどんなふうに使われているでしょう」
city.iizuka.lg.jp/s/oshiki/49/1450.html



国土交通省「水道の基本統計」
mlit.go.jp/mizuko/kudo/watersupply/...



飯塚市「統計いづか2024」
city.iizuka.lg.jp/s/omutoke/toukei/...



東京都水道局「水の上手な使い方」
waterworks.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/...



飯塚市「I Love 遠賀川について」
city.iizuka.lg.jp/k-sebisuishin/...